

郷土かみのかわの歴史・文化財

町指定文化財 下蒲生のカヤ

今月紹介するのは下蒲生にある古いカヤの木です。カヤの木と聞いてどのよう
な木なのかすぐわかる方は少ないと思います。モミの木と間違える方も多いとい
うことなので、馴染みがあ
まりないと言えるかも知れ
ません。日本で自生する北
限は宮城・山形両県より南で、
栃木県内でも北西部の山地
にわずかに自生しており、
一般的にはお寺に植えられ
ることが多いです。カヤは
漢字で「榧」と書きますが、
イチイ科の常緑樹で、木の
高さは大きいもので約20m、
周囲の長さは3mに達します。
葉は扁平の線状で、革のよ
うに厚く、先端は鋭いこと
から、雰囲気は松の葉のよ
うです。雌雄異株の木で、
4月ごろに花が咲くという
ことです。この文章を
皆さんが読んでいる頃には、
花は咲き終わったところでし
ょうか。

カヤの木は実も葉も幹も利
用することができます。実は
広い楕円形で、中心の部分は
食用にできるのですが、アク
抜きをした後、炒って食べな
くてはなりません。その他に
も実を地中に埋めて、皮を腐
らせてから蒸す食べ方もあり
ます。実を搾って取れる油は、
最高級のものとして灯明用の
油として使われます。木の材
質は非常に堅くて碁盤や将棋
盤の材料に使われますが、数
ある材料の中でもカヤで作ら
れたものが高級品として利用
されているので、碁や将棋を
愛好している方の中には、磨
くと光沢が出るカヤ製の盤を
持っている方が
多いのではない
でしょうか。ま
た加工がしやす
いことから、工
芸品にも使われ
るほか、水に強
い特徴から、風
呂桶や船の材料



下蒲生のカヤ

としても使われることがあ
ります。このほかにも、葉
は燻して蚊を追い払うため
にも使われていたことから、
「蚊帳」の語源にもなったと
言われます。このように様々
なことに利用できることから、
昔は農家を中心にたくさん
植えられました。
下蒲生のカヤは高さが約
13m、胸の高さでの周囲の
長さは3m以上に達し、カ
ヤの木の中でも非常に大き
なものです。推定樹齢は
350年に達していること
から、江戸時代の初め、将
軍が徳川家光から綱吉の時
代に植えられたということで、
長い期間にわたって、下蒲
生の歴史を見続けた生き証
人ということになります。

													時代												
													西暦	元号	できごと										
1698	1697	1696	1688	1685		1680	1665	1651		1649	1643	1635	1623	1620	1616	1615	1603								
元禄11	元禄10	元禄9	元禄元	貞享2		延宝8	寛文元	慶安4		慶安2	寛永20	寛永12	元和9	元和6	元和2	元和元	慶長8								
沼・磯新田の3か村の間で大野原の入会地を巡りを争いが起る。													この年、上蒲生・上三川・上郷・西郷(川中子)の4か村と、石田・夢												
勘定奉行萩原重秀により地方直し令が出される。													勘定奉行萩原重秀により地方直し令が出される。												
(元禄の地方直し令)													(元禄の地方直し令)												
日光・奥州街道において助郷制が実施される。													日光・奥州街道において助郷制が実施される。												
上神主・下神主村と茂原村が入会株場に境界をめぐり騒動を起す。													上神主・下神主村と茂原村が入会株場に境界をめぐり騒動を起す。												
多功村において、名主の不正をめぐって、惣百姓が罷免要求を起す。													多功村において、名主の不正をめぐって、惣百姓が罷免要求を起す。												
徳川綱吉が将軍となる。													徳川綱吉が将軍となる。												
万石通しが発明される。													万石通しが発明される。												
幕府、助郷の実態調査を実施。													幕府、助郷の実態調査を実施。												
多功・石橋・大山・築の入相株場に築村を除く三ヶ村が新田を開き、株場が不足したことから、築村が訴状を出す。													多功・石橋・大山・築の入相株場に築村を除く三ヶ村が新田を開き、株場が不足したことから、築村が訴状を出す。												
幕府、田畑永代売買禁止令を出す。													幕府、田畑永代売買禁止令を出す。												
慶安のお触書が出される。													慶安のお触書が出される。												
武家諸法度改定、参勤交代が制度化される。													武家諸法度改定、参勤交代が制度化される。												
成田氏改易。この後成田領は天領となる。													成田氏改易。この後成田領は天領となる。												
成田氏宗により、上三川城付領一萬石の検地が行なわれる。													成田氏宗により、上三川城付領一萬石の検地が行なわれる。												
日光山に徳川家康の霊廟が造営され始める。													日光山に徳川家康の霊廟が造営され始める。												
長泉寺が、烏山城主成田泰親の息子、氏宗によって再建される。													長泉寺が、烏山城主成田泰親の息子、氏宗によって再建される。												
大坂夏の陣。豊臣家滅亡。													大坂夏の陣。豊臣家滅亡。												
徳川家康、征夷大將軍となる。													徳川家康、征夷大將軍となる。												